

提供年月日	令和5年6月1日
担当部課	都市建設部 道路河川課
担当者	今在家、谷岡
連絡先電話番号	077-587-6323

## 野洲市道路整備計画の策定について

### 1. 策定の趣旨

人口減少、少子高齢化の進展、新型コロナウイルスの感染拡大による生活スタイルの変化、交通に関わる技術進展など、道路整備をとりまく環境は変化しています。

野洲市の道路事業においても、これらの変化に対応しながら、限られた財源を効率的・効果的に投資していくとともに、整備の必要性を踏まえながら、計画的に整備を進めていく必要があります。

このため、本市の上位計画である「第2次野洲市総合計画」や「野洲市都市計画マスタープラン」と整合するとともに、具体的な整備区間や今後の道路整備の方向性を示す「野洲市道路整備計画」の策定をしました。

### 2. 計画期間

令和5年度（2023年度）～令和14年度（2032年度）までの10年間

短期着手：令和5年度～5年間 中期着手：令和10年度～5年間

### 3. 基本方針

道路整備計画については、下記の3つの基本方針のもとで整備を進めます。

#### 基本方針1：幹線道路と連携した移動しやすい道路ネットワークの構築

##### ネットワーク向上市道

幹線道路整備と連携しながら、日常的な渋滞の緩和・解消を図り、市内・市外の各施設へのアクセス性向上、経済と生活を支える物流交通の確保に向けて、円滑に移動できる道路ネットワークの構築を進めます。

特に、国土軸がある地域特性に着目しつつ、国道8号野洲栗東バイパス〔令和7年秋 供用予定〕、大津湖南幹線〔令和6年度 供用予定〕と湖岸施設とのアクセスを目的とする道路等、関連事業と連携した整備を図ります。

#### 基本方針2：豊かな自然や美しい景観に配慮した安全・快適な道路環境の創出

##### 生活通学向上市道

豊かな自然環境や美しい景観の保全を図りながら、歩行者・自転車・自動車などの通行安全性向上とともに、災害にも強い道路整備に向けて、安全・快適に走行できる道路環境を創出していきます。

特に、人中心のまちづくりに着目しつつ、野洲市民病院〔令和8年度末 開院予定〕、(仮称)滋賀県立高等専門学校〔令和10年春 開校予定〕といった関連事業と連携した整備を図ります。

#### 基本方針3：野洲市の地域特性に対応した計画的な道路の維持・整備推進

##### 主要交差点整備

メンテナンス・更新することで既存の道路ストックを有効活用するとともに、市民や事業者の意見を聞きながら、野洲市の地域特性に対応した真に必要な道路の維持・整備を計画的・効率的に進めていきます。

特に、公共施設・空間の利活用に着目しつつ、野洲駅南口周辺整備構想や野洲市立病院移転後の跡地活用といった関連事業と連携した維持・整備を図ります。

#### 4. 計画の概要（区間毎の評価結果）

総合計画や都市計画マスタープランなど上位計画をはじめ、まちづくりの方向性、拠点整備や関連計画の整備進捗等を考慮して、今後、整備が必要と考えられる未整備 23 区間を選定し、客観的な評価基準による評価を実施し、その結果に基づき、今後 10 年間の道路整備プログラムを策定しました。

道路整備計画 対象区間一覧 （優先順）

区間番号	区間名	スケジュール	事業内容	事業の主な目的
13	仮称)市三宅妙光寺線バイパス道路	短期	新	・野洲栗東バイパス等幹線道路アクセス向上
22	野洲高専通学路	短期	歩	・高等専門学校アクセス道路の歩行環境安全性向上
17	市道 野洲中央線 市道 野洲駅下水門線	短期	交	・交差点・歩行環境安全性向上
23	市道 市三宅小南線	短期	歩・道	・市民病院アクセス道路の歩行環境安全性向上
1	市道 五条吉川湖岸線	短期	歩・道	・琵琶湖岸施設アクセス性向上
21	市道 市三宅竹生線 市道 市三宅線	短期	歩・道	・高等専門学校アクセス道路の歩行環境安全性向上
14	市道 三上市三宅線	中期	踏・歩	・通勤・通園安全性向上 ・駅アクセス性向上
10	市道 辻町小比江線	中期	歩・道	・大津湖南幹線道路アクセス向上、 市民病院アクセス向上
15	市道 野洲駅下水門線	中期	交	・交差点・歩行環境安全性向上
4	市道 辻町小比江線	中期	歩・道	・大津湖南幹線道路アクセス向上、 市民病院アクセス向上
5	市道 辻町小比江線	中期	歩・道	・大津湖南幹線道路アクセス向上、 市民病院アクセス向上
19	市道 三上市三宅線	中期	道・歩	・野洲栗東バイパスアクセス道路の歩行環境安全性向上
2	市道 五条吉川湖岸線	長期	歩・道・交	・琵琶湖岸施設アクセス性向上
11	市道 上屋西河原線	長期	歩・自	・中学生の通学安全性確保
9	市道 上屋西河原線	長期	歩・道・交	・小学生の通学安全性確保
7	仮称)六条工場団地線	長期	新	・物流施設アクセス性向上
16	市道 野洲中央線	長期	交	・交差点安全性向上
12	仮称)野洲市三宅線バイパス道路	長期	新	・野洲栗東バイパス等幹線道路アクセス向上
6	市道 辻町小比江線	長期	歩・バ	・国道と県道の連絡
18	市道 野洲中央線	長期	無	・無電柱化整備(緊急輸送道路)
20	仮称)砂川線	長期	新	・野洲栗東バイパスアクセス性向上
8	市道 乙窪比留田線	長期	バ(歩)	・歩行環境安全性向上
3	市道 上屋西河原線	長期	歩・道・交	・小中学生の通学安全性確保

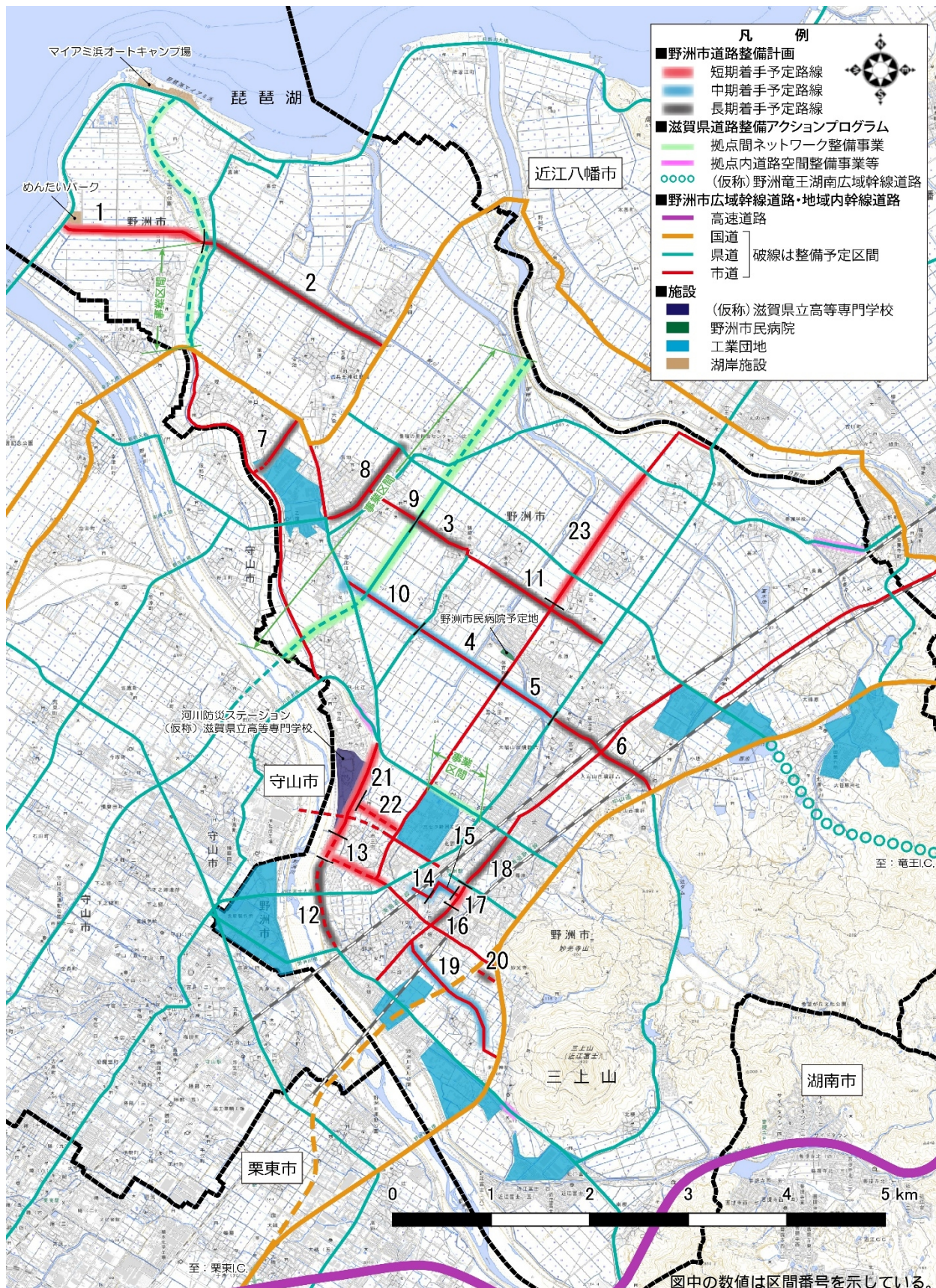
(スケジュール) 短期：2023 年度（令和 5 年度）～2027 年度（令和 9 年度）事業着手予定  
 中期：2028 年度（令和 10 年度）～2032 年度（令和 14 年度）事業着手予定  
 長期：2033 年度（令和 15 年度）以降事業着手予定

(事業内容) 歩：歩道整備、道：道路拡幅、交：交差点改良、自：自転車レーン整備、バ：バリアフリー  
 新：新設道路整備、無：無電柱化、踏：踏切拡幅

- ネットワーク向上市道**  
 (主に「基本方針 1 幹線道路と連携した移動しやすい道路ネットワークの構築」に関する事業)
- 生活通学向上市道**  
 (主に「基本方針 2 豊かな自然や美しい景観に配慮した安全・快適な道路環境の創出」に関する事業)
- 主要交差点整備**  
 (主に「基本方針 3 野洲市の地域特性に対応した計画的な道路の維持・整備推進」に関する事業)

## 5. 道路整備計画図

図上の数字については、区間番号を示しています。



- 短期着手予定路線 : 2023年度(令和5年度)～2027年度(令和9年度)事業着手予定
- 中期着手予定路線 : 2028年度(令和10年度)～2032年度(令和14年度)事業着手予定
- 長期着手予定路線 : 2033年度(令和15年度)以降事業着手予定

## 6. 道路整備計画（短期）スケジュールについて

区 番	問 号	区間名 (事業内容)	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度	備考
13		仮称)市三宅妙光寺線バイパス道路 バイパス道路整備(バイパス1.0km)	予備設計	詳細設計 (用地測量)	用地買収	整備工事 用地買収	整備工事	
22		野洲高専通学路線(歩道整備) 自転車・歩行者専用道路整備(4.0m)	概略設計	詳細設計 用地測量	用地買収	整備工事		
17		市道野洲中央線 市道野洲駅下水門線(交差点改良)			詳細設計	改良工事		
23		市道 市三宅小南線 路肩拡幅・歩道整備(歩道3.0m)					詳細設計 (用地測量)	
1		市道五条吉川湖岸線 路肩拡幅・歩道整備(歩道3.5m)	予備設計 (修正設計)	詳細設計 (用地測量)	用地買収	用地買収 整備工事	整備工事	
21		市道市三宅竹生線 市道市三宅線 高専側歩道整備(歩道3.5m)				設計協議 (整備工事)	(整備工事)	

本整備スケジュールは財政的な裏付けをしたものではなく、市の道路整備の優先性とそのボリュームを明らかにすることを目的としたものであり、計画年次の整備を担保したものではありません。

## 7. 計画と進捗の見直し

道路計画を進めるためには、人口減少・高齢化、生活スタイルや価値観の多様化、道路や自動車等の新たな技術の進展など、変化する道路環境を常に捉える必要があります。このため、計画を着実に実行していくためには、計画に示す事業の進捗を管理するとともに、スケジュールに遅れが生じた場合には、その要因について分析し、スケジュールの再設定、事業内容の見直しを行います。

なお、本計画は市の道路整備の優先性とそのボリュームを明らかにすることを目的としたものであり、財政的な裏付けをしたものではないため、事業化については、財政状況に応じて計画的に進めていきます。